



# 事業活動の環境負荷低減

## 物流の環境負荷低減

### 物流改革

(株)沖データは、トナーカートリッジなどプリンタ消耗品の生産物流の効率化と在庫圧縮を目指し群馬県藤岡市に「消耗品センター」を設立し、物流改革を実施しました。

この改革により年間4,800万円の物流経費と240トンのCO<sub>2</sub>の削減、および20%の在庫圧縮を計画しています。

この物流改革では、すでに生産能力の限界に達していたトナー生産拠点と、点在する中間在庫拠点や物流拠点を、新設した「消耗品生産センター」に集約しました。消耗品センターでは、従来の1.35倍の1,150m<sup>2</sup>に生産スペースを拡張しトナー生産増に対応しました。また、点在した倉庫群、配送拠点を1箇所に集約したことで、部材や完成品の在庫を20%圧縮しました。さらに拠点間の部材や完成品のトラック輸送がなくなったことで、生産納期35%と物流経費40%削減を実現しました。



## 保守・サービスの環境負荷低減

### 鉛フリーはんだ品の表示

OKIグループでは、故障修理のために交換したユニットや製品は、鉛フリーはんだ品と鉛入りはんだ品をそれぞれ別工程で修理しています。同一工程内での混在を防止するため、プリント基板には鉛フリーはんだ品のマークを表示し確実に区分しています。



### プリンタの保守用部材の環境負荷低減

プリンタの保守用部材であるトナー・ドラムカートリッジは、RoHS指令対象6物質を全廃し環境負荷の低減に取り組んでいます。中国の電子情報製品汚染制御管理弁法への適応も完了しました。

